

合併処理浄化槽設置補助金を交付します

市では、河川の水質向上のため、単独処理浄化槽またはくみ取り便槽から合併処理浄化槽への転換設置者に補助金を交付しています。補助金を希望する方は、内容を確認の上、手続きをしてください。

単独処理浄化槽は、台所や洗濯、風呂などの排水を未処理のまま放流するもので、河川の水質に大きな影響を与えます。一方で、合併処理浄化槽は、し尿と生活雑排水を併せて処理することができ、単独処理浄化槽と比べると、河川の水質に与える影響を約8分の1にすることができます。

▶手続きの流れ

実施時期	手続きなど
4月1日～30日	事前申込書提出
5月上旬ごろ	公開抽選会および抽選結果通知(予算額を超える事前申し込みがあった場合に実施)
5月中旬ごろ～	浄化槽設置届、補助金交付申請書提出
6月上旬ごろ～	補助金交付決定通知(交付決定後に、設置工事に着手すること)

※環境課で配布している各種様式(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入の上、直接同課へ提出してください。

▶対象

- 単独処理浄化槽またはくみ取り便槽から転換して、環境配慮型の合併処理浄化槽を設置する方
- 行田市生活排水処理基本計画における浄化槽処理区域で、主に住居を目的とした住宅(居住部分の床面積が全体の床面積の2分の1以上)にお住まいの方
※浄化槽処理区域は市ホームページで、必ず確認してください。
- 住宅を借りている場合、賃貸人から合併処理浄化槽の転換設置の承諾を得ている方
- 市税の滞納がない方

▶補助金額(設置費、処分費、配管費の合計額が補助金額)

区分		交付金額	交付金額 (※市内事業者施工)
設置費	5人槽	352,000円	372,000円
	7人槽	434,000円	454,000円
	10人槽	568,000円	588,000円
処分費	単独処理浄化槽	90,000円	
	くみ取り便槽	60,000円	
配管費		150,000円	

※浄化槽設備士が所属する設置工事業者が市内業者の場合、設置費に20,000円の上乗せ補助を行います。

▶その他

- 環境配慮型の合併処理浄化槽を設置することが補助の条件です。
- 新築などの建築確認申請を伴う場合は、補助の対象になりません。
- 補助金の交付決定前に着工された場合、補助の対象になりません。
- 原則として、既存の単独処理浄化槽またはくみ取り便槽を撤去し、適正に処分してください。
- 予算の範囲内での補助になりますので、年度途中で終了する場合があります。
- 保守点検や清掃の他に浄化槽法に定める法定検査(7条・11条)を必ず受けてください。

▶申し込み・問い合わせ 環境課 ☎556-9530



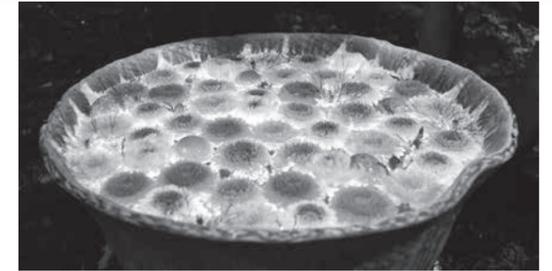
行田花手水weekライトアップイベント 「希望の光」が4月から始まります

花手水のライトアップイベント「希望の光」を4月から毎月1回限定で実施します。このイベントのメイン会場は行田八幡神社(行田16-23)で、同神社では境内および花手水を幻想的な光で演出します。また、同神社前の八幡通り周辺の店舗・住宅の軒先などに飾られている花手水もライトアップし、夜の行田まち歩きをお楽しみいただけます。

さらに、4月からは、忍城址でも、花手水を飾り、城と花手水という本市ならではの演出をスタートさせます。非日常の世界へぜひお越しください。

▶日時 令和3年は、4月3日、5月1日、6月5日、7月3日、8月7日、9月4日、10月2日、11月20日、12月4日の各土曜日、いずれも日没～午後8時

▶場所 行田八幡神社、八幡通り周辺の店舗・



ライトアップされた花手水

- 住宅など、忍城址、前玉神社
- ▶その他 詳細は行田市観光NAVIをご覧ください。
<https://www.gyoda-kankoukyoukai.jp/hanachozu.html>
- ▶問い合わせ 商工観光課(内線375)または(一社)行田おもてなし観光局 ☎577-8442

令和3年度古文書講座～初級編～

郷土博物館の学芸員らが講師となり、江戸時代のくずし字で書かれた古文書を読み解くためのスキルを磨く講座を開講します。

▶期日・テーマなど

	期日	テーマ	講師
第1回	5月8日(土)	忍藩の関所通行手形を読む	同館学芸員
第2回	5月15日(土)	行田足袋商の古文書を読む	同館学芸員
第3回	5月22日(土)	見沼代用水に関する古文書を読む	井上拓巳さん(さいたま市立博物館学芸員)
第4回	5月29日(土)	酒巻村河岸問屋の古文書を読む	同館学芸員

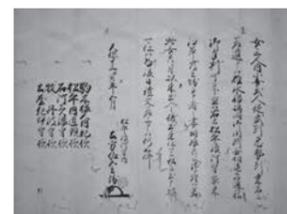
▶時間 午後2時～3時30分

▶場所 同館講座室

▶対象 できるだけ4回とも参加できる方

▶定員 40人(先着順)

▶申し込み・問い合わせ 電話で同館 ☎554-5911



忍藩の関所通行手形(同館蔵)

春の収蔵品展「関ヶ原合戦図屏風」

市指定文化財「関ヶ原合戦図屏風」を2年ぶりに展示します。この屏風には、関ヶ原合戦だけではなく、前哨戦に当たる杭瀬川の戦いも描かれており、大変珍しいものです。六曲一双の屏風を一扇ごとに大画面で楽しめる壁面パネルや近年収蔵した武具類もあわせて展示し、描かれた関ヶ原合戦を紹介いたします。

▶期間 4月24日(土)～5月30日(日)

▶会期中の休館日 5月3日を除く月曜日、4月30日(金)、5月6日(休)

▶開館時間 午前9時～午後4時30分(入館は午後4時まで)

▶場所 郷土博物館企画展示室

▶入館料 【大人】200円【大学・高校生】100円【小・中学生】50円※団体割引あり

▶問い合わせ 同館 ☎554-5911



奮戦する黒田長政隊(関ヶ原合戦図屏風左隻・部分)